

マニュアル式ホットプレス デジタルデュアルゾーン加熱 高精度ラボラトリープレス

商品番号: XP05



前書き

300°Cまでのデジタルデュアルゾーン加熱と5トンの圧力を備えたマニュアル式ホットプレスをご紹介します。コンパクトな設計、モノブロック漏れ防止油圧システム、7インチタッチスクリーン制御により、高精度なラボラトリープレスアプリケーションを実現します。今日、お見積もりをご請求ください。

[詳細を学ぶ](#)

用途	説明	主なメリット
全固体電池電解質のラミネート	制御された熱（最大300°C）と均一な圧力を適用することにより、全固体電池用の高密度で亀裂のないセラムミックまたは高分子電解質層を製造します。	リアルタイムのデジタルカフィードバックにより、過加圧が防止され、脆い電解質膜の微小亀裂を防ぎます。
高分子膜の製造	ポリイミド (PI)、ポリエステル (PET)、ポリエーテルエーテルケトン (PEEK)、およびエラストマーシートなど、様々な熱可塑性高分子フィルムをホットプレスし、所望の厚さと結晶化度を達成します。	デュアルゾーン独立加熱により、プラチナ温度が均一になり、フィルムの歪みや特性の不均一を引き起こす局所的な低温スポットを回避します。
FTIR/XRFベレット調製	KBr、鉍物粉塵、または医薬品成分などの微粉末サンプルを、分光分析用の透明または高密度ディスクに圧縮成形します。	コンパクトな設計によりグローブボックス内での使用が可能であり、手動レバー操作によりディスクの厚さと透明度を微細に制御できます。
電子基板のラミネート	多層PCB、フレキシブル回路、およびヒートシンクインターフェースを、正確な温度と圧力プロファイル下で接着します。	均一な圧力分布により、剥離やポイドを排除し、電気および熱伝導率が向上します。
熱可塑性複合材料の成形	プリプレグ層を積層することにより、自動車および航空宇宙のプロトタイプ用の繊維強化熱可塑性部品を製造します。	多段階温度昇温により、樹脂の完全な流動と架橋が確保され、焦げたり過早に硬化したりすることを防ぎます。
製薬R&Dの錠剤成形	圧力と温度を厳密に制御する必要がある、熱に敏感な有効成分 (API) を含む小ロットの錠剤処方を開発します。	穏やかな手動ポンプ操作により徐々に圧縮でき、均一な加熱により有効成分の劣化を防ぎます。
光学フィルムのラミネート	光学レンズまたはディスプレイに保護フィルムを接着し、欠陥のない透明度と気泡のない仕上がりを要求します。	高平坦性プラチナと正確な圧力制御により、光学歪みが排除され、クラスAの表面品質が保証されます。

仕様	値
機械・構造・力	
型式	XP05
油圧プレス力	0 - 5.0 トン (0 - 50 KN) 最大
操作方法	減圧付きリターンバルブ付き手動レバーアームポンプ
油圧システム設計	モノブロック一体型漏れ防止バルブブロック
消費電力	700 W

仕様	値
電源	AC 220V / 50Hz 単相 (110V オプション)
熱・制御システム	
温度範囲	常温 (RT) ~ 300.0 °C
加熱面積	100 × 100 mm (陽極酸化、高平坦性合金プラチナ)
垂直クリアランス (デライト)	50 mm (最大プラチナ開口)
ユーザーインターフェースパネル	7インチ プログラマブル カラータッチスクリーンコントローラー
温度安定性	±1.5 °C
物理質量・設置面積	
質量	55 Kg (鋼鉄製転倒防止重ベース)
外形寸法	250 × 230 × 390 mm (W × D × H)
コンプライアンス基準	CE認証